

# 「有害事象評価の最新トピックと 臨床推論の重要性」

「〇〇(症状)って薬の副作用ですか？」素朴なこの質問にどのように答えますか。実は、この質問に答えることは決して簡単ではありません。それでも、私たちは必死にこの答えを探します。本講座では、医薬品の安全性に関わるトピックや取り組みを紹介します。患者さんの疑問や質問に丁寧に答えられる薬剤師とはどのような薬剤師かを一緒に考えましょう。

2019年2月2日(土) 13:30~17:30

ベルサール東京日本橋 5階【Room 3/4/5】

東京都中央区日本橋2-7-1 東京日本橋タワー (※裏面の地図をご参照下さい)

Opening Remarks 13:30~13:35

東京都病院薬剤師会 会長 林 昌洋 先生

Session 1 13:35~14:15

座長: 榊原記念クリニック 薬剤科長 高田 めぐみ 先生

「GPSP省令改正の背景と意義(仮)」

演者: 中外製薬株式会社 医薬安全性本部 RWDS部 青木 事成 先生

Session 2 14:15~14:55

座長: 杏林大学医学部付属病院 薬剤部長 篠原 高雄 先生

「実症例でみる有害事象に対する臨床推論アプローチ」

演者: 昭和大学病院 薬剤部 北原 加奈之 先生

休憩 14:55~15:10

Session 3 15:10~15:50

座長: 東京大学医学部附属病院 薬剤部 副薬剤部長 大野 能之 先生

「副作用の臨床推論をどう学び、どう教えるか」

演者: 中村記念南病院 薬剤部 山田 和範 先生

Session 4 15:50~16:30

座長: 東京女子医科大学病院 薬剤部長 木村 利美 先生

「医療機関からの副作用報告の重要性-市販後安全対策への活用-(仮)」

演者: 独立行政法人 医薬品医療機器総合機構 安全第二部 田島 康則 先生

Discussion

16:35~17:15

司会: 国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 薬剤部長 林 昌洋 先生

パネリスト: Session 1~4 各演者

臨床推論推進特別委員会からのお知らせ

17:15~17:25

東京都病院薬剤師会 臨床推論推進特別委員会 東 加奈子 先生

Closing Remarks

17:25~17:30

東京都病院薬剤師会 臨床推論推進特別委員会委員長 添田 博 先生

## 日本橋エリア ベルサール案内図



1

## 東京日本橋

「日本橋駅」(銀座線・東西線・浅草線) B6出口直結  
「東京駅」(JR線・丸ノ内線) 八重洲北口徒歩6分  
「三越前駅」(銀座線・半蔵門線) B6出口徒歩3分



「日本橋駅」(銀座線・東西線・浅草線) B6出口直結  
「東京駅」(JR線・丸ノ内線) 八重洲北口徒歩6分  
「三越前駅」(銀座線・半蔵門線) B6出口徒歩3分

## 事前申し込みが必要です

- 東京都病院薬剤師会のホームページ(<https://www.thpa.or.jp/>)「研究会申し込みフォーム」からお申込み下さい。
- 申込期限: 2019年1月18日(金)15時 (先着順。定員200名に達し次第受付を終了いたします。)
- 会費: 東京都病院薬剤師会・東京都薬剤師会会員 2,000円 非会員 3,000円  
(事前振込制。申し込みの返信メールに振込先が明記されております。)
- 受講認定: 日本病院薬剤師会 病院薬学認定薬剤師制度単位 研修番号「III-1」2単位(予定)  
日病薬生涯研修認定制度(単年度)に使用する「都病薬受講シール」2単位